

きながら輸出の選択肢も広げる必要性について検討し始めた。

内



鈴木社長

日本アルミニウム台溶解炉からのダイオキシン類排出抑制方法にルミニウムスクラップ 関するフィジビリティ

金曜

ロータリー

大阪非鉄金属商工協同組合・青年部会は先の定時総会で新部会長に橋本アルミ取締役の橋本健一郎氏(39)を選出した。橋本新部会長に運営方針などを聞いた。

抱負を。

周囲から「青年部会は何をしているのか」と入

再結束・再構築を柱に

会メリットは」と問われる。最近では「環境ビジネス」

ことが多々ある。分からは「ス」とまで認識され、まず

の仕事は金属「回収業」が「リサイクル業」へ、そ

を踏まえた基本理念と行動指針を作成して、この基本理念に基づいた活動を行っ

大阪非鉄金属商工協同組合・青年部会

橋本健一郎部会長



ていきたい。

基本理念は。

部活動を通して金属リサイクル業の社会性を高め、

業界の発展および社会環境の向上に貢献する。そのた

めの行動指針は①ロータリー運営・書記。会員活性化委

員会はイベント時に企画運営の手伝い、参加呼び掛

け。企画運営委員会は大阪部会内および

大阪主催のイ

ベントの企画

運営(場所

決め、予約など)を行って

もらう。

21年度会長方針は。

「再結束・再構築」を方

針に、①単なる懇親会的な

組織からの脱却②全国単位

の会合を積極化し、ビジネ

スチャンスを増大する③組

織機能を再チェック、体系

化し、再起動を行う一を柱

に運営したい。(今村 佐七)

ニッケル系中心に反発

特金スクラップ相場 実需は伴わず

海外相場の上昇と為替の円安を反映した。しかし市中の荷動きは相変わらず低調で、実需が伴わず相場だけが独り長きした状況となっ

早くも反落警戒ムード。国内ステンレスの荷動きは鈍いまま「LMEだけで動いている」ためだ。そのLMEも現地12

イースタディー(企業化調査)の報告書を発表した。合金業界で一般的に使用されている乾式集塵機で、ダイオキシン類の除去率の向上・安定化を目的に研究を行った結果についてまとめた。主な研究成果として、アルミスクラップ溶解炉で、90%以上のダイオキシン類除去率を得るためには、フィルター表面温度で75度以下にする必要があるとした。

アルミスクラップ動向

5月第2週のアルミスクラップ相場は、全品種キロ5円上伸した。景気低迷の影響でアルミ原料の発生が例年比5-6割に落ち込んでいて、国内市況はシリ高基調で推移する。

国内二次合金メーカーは原料在庫の圧縮が進展したこと

や、夏場以降の二次合金需要増に備えて、スクラップ調達

量を徐々に増やす方針を固めている。関

全品種5円上伸